

8月行政区行事予定

行政区	日時	内容・場所
折地	行政区からの行事予定表を確認してください	
折地作出	行政区から配布される行事予定表を確認してください	
古島	7日(日) 8:00~	お宮籠り 西組
	14日(日) 8:30~	環境保全共同作業活動
	21日(日) 8:00~	お宮籠り 南組
	28日(日) 9:00~	公民館清掃 東組 お宮籠り 北組
井上	7日(日)	8:00~ 資源ごみ分別収集
	21日(日)	
井田上	8月上旬	校区農村公園清掃(大道・西方)
	8月下旬	校区安全パトロール(青パト)(会計・環境)
	21日(日) 8:00~	資源ごみ(隣組:大道・東方)
	28日(日) 6:00~	クリーク清掃(草刈り隊のみ)
井田下	7日(日) 7:00~	空き缶拾い 子ども会及び各種団体役員
	21日(日) 7:30~	公民館清掃・資源ごみ回収 1班
島田	行政区の行事予定を確認してください	

【市民一斉ラジオ体操について】

8月実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大しているため中止となりました

事務所からのお知らせ

住所 〒833-0035 筑後市古島195-1
 電話/FAX 0942-53-7656
 メールアドレス kojimaomi1@space.ocn.ne.jp
 開所時間 9:30~17:30
 日・祝日・木曜日休み

この日は、事務所はお休みです

8月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

《 つぶやき 》

統計史上最も早い梅雨明け、酷暑に見舞われています。

炎天下で農家は、農作業の真っ最中。

この原稿を書いている7月上旬の現風景「とにかく今は、冬が恋しい！」

今、児童たちは、夏休みの真っ最中、思い出に残る休みを送ってもらいたい(島田行政区 匿名)



古島校区コミュニティ協議会

広報



はんぎり 136号

~いきいきと住みよい社会にするために、共に支えあい自主活動する協働のまちづくり~

令和4年 8月 1日発行

古島校区の子ども達、がんばりました！！

6月4日(土)筑後市子ども会ドッジボール大会が筑後広域公園体育館で行われました。古島校区を代表して、小学校の体育館で練習を重ね大会に臨みました。会場は、熱気と歓声に包まれていました。結果は、女子「古島レモン」チーム【メンバー】キャプテン:下川帆七海(6年)小宮梨衣奈(6年)水落晴香(6年)小宮瑠留(5年)江崎碧(4年)下川陽菜里(4年)小川純澪(4年)下川舞音(3年)が準優勝しました。



トロフィーなどは校長室に飾られています
「おめでとうございます！」



古島レモンチームの皆さんです

井田上行政区さんかく塾

井田上行政区で新型コロナウイルス対策として、隣組を2分割して、6月（11名参加）と7月（13名参加）に開催されました。

まず、1時間目を高齢者支援課の関さんによる脳トレーニング、2時間目を防災士の吉武章さんによる防災と防犯について、講演頂きました。

人との触れ合い、簡単トレーニングで健康寿命を伸ばそうと、参加者の方に好評でした。また、防災では、「自分の命は自分で守る」、防犯では、「知らない人からの電話には、警戒をする」等、災害の多い時期にタイムリーな講演でした。



脳トレーニングの様子



吉武章さんの講話の様子

【 学校跡地利用検討委員会 】

8月に第1回 筑後市学校跡地利用検討委員会（古島校区）を開催予定で調整中です。内容は、9月号に掲載予定です。ご意見などは古島校区コミュニティ協議会までお寄せください。

【 小学校開校準備委員会 】



5月24日（火）・7月5日（火）に開催されました。

小学校開校準備委員会とは、令和7年の開校にむけて、「小学校の学校名」「校歌」「校章」「スクールバス」「通学路」「式典」など協議していきます。

1. 校名の選考方法は「公募」を実施されるようになりました。みなさんも、積極的に新しい新小学校の校名を考えて、応募してください。応募方法は、筑後市役所よりお知らせがあります。
2. スクールバスは、古島校区・下妻校区の全児童が対象となりました。今後は、乗降場所を検討していきます。筑後市より、候補地の提案がありました。提案された候補地以外に「他に候補地がないか」「安全性はどうか」等々、皆様のご意見を頂きながら市へ報告をしていく予定です。



【ご意見・お問い合わせ】 古島校区コミュニティ協議会

電話・FAX：0942-53-7656

メール：kojimacom1@space.ocn.ne.jp

古島行政区 デイサービス

コロナ禍における久々のデイサービスの開催です。出席者は26名で以前と比べると10名以上少なく、やはり高齢化によるものと思われます。

検温、消毒後に健康体操をして「大正琴」の演奏を聞きました。童謡・歌謡曲等々なつかしい曲を聴きながら、口ずさみ楽しいひと時を過ごすことが出来ました。久々に会う方もおられ、皆さん喜んでおられました。（古島行政区）



大正琴の演奏



《 つぶやき 》

先月号は、熊本県美里町にある「日本一の石段」3333段に、チャレンジされた方のつぶやきの続きです。

先月号では、トレッキングポールを使いながら1700段目まで登って、あと半分というところまででした。それでは続きをどうぞ。

《 「日本一の石段」その2 》

ひたすら階段を上がり、1700段目で小休止、あと半分かと思いましたが、「100里の道を行くならば、99里をもって半分とせよ」の言葉を思い出し、気を引き締めました。2000段を過ぎたあたりから更にペースが落ちます・・・しかし、やっと頂上に着きました。頂上について時間を見ると70分で上がりました！！自分も結構やるな、と思いましたが、ここから釈迦院まで1050m、約20分かかるそうです。せっかく来たので、そこまで行くことにしました。途中で少し眺望の開けた東屋があり、帰りにそこで休憩します。持参したアルコールストーブでお湯を沸かし、カップラーメンを食べます。実はこれが楽しみだったりします。30分程休憩し、下りにかかりました。ところが、今度は数百段も下りず、膝が笑い始めました。

途中、上がってくる人に見覚えがある。頭に手ぬぐいを巻いた(タオルではない)お兄ちゃんがいます。思わず声をかけ「さっき下っていませんか？」「はい」「また、上って来たんですか？」「はい」「まだ何回上がるんですか？」「今日は3往復予定です」「すごいですね！」「いえいえ」と言葉を交わしました。石段の途中にうずくまっている人がいました。具合でも悪いのか？救護が必要？自分もきつくて、他人の救護どころではない・・・と考えていると、立ち上がって上がり始めました。どうやら無事のようにです。

2000段目のトイレで顔や手を洗い、汗が引くまで小休止します。小用を足していると、両足がガタガタ震えます。じっと立っていられません。こんな経験初めてです。足のストレッチをしようと伸ばすと、足がつりそうになります。仕方なく、ゆっくり歩きながらクールダウンしました。下りは1時間もかかってしまいました。それから数日間は、筋肉痛に悩ませたのは言うまでもありません。太ももよりもふくらはぎの方が痛かったです。知らずうちにふくらはぎもこんなに使っていたんですね。いい経験でした。これで256日寿命が延びました。

(井田下 匿名)